



京都大学こころの未来研究センター  
上廣倫理財団寄付研究部門 2018年度研究報告会

# 超高齢社会を よりよく生きる術

こころの未来研究センターでは、公益財団法人上廣倫理財団の御支援により、上廣倫理財団寄付研究部門を開設しています。本研究部門では、公共政策、医療福祉、臨床心理学、伝統智、哲学など多様な専門領域の研究者が多種多様なアプローチで「こころと倫理」に関わる学術研究を行っています。今年度の研究報告会では研究者による研究報告と共に「超高齢社会をよりよく生きる術」をテーマにした実践家と研究者の討議を行います。

- 14:30～14:35 センター長挨拶  
河合俊雄(京都大学こころの未来研究センター 教授・センター長)
- 14:35～14:40 来賓ご挨拶  
丸山 登(公益財団法人上廣倫理財団・事務局長)
- 14:40～14:50 上廣倫理財団寄付研究部門の取組紹介  
広井良典(京都大学こころの未来研究センター 教授・副センター長・上廣倫理財団寄付研究部門兼任)
- 14:50～15:10 リレー研究報告  
広井良典  
熊谷誠慈(上廣倫理財団寄付研究部門長・特定准教授)  
畑中千紘(上廣倫理財団寄付研究部門・特定講師)  
清家 理(上廣倫理財団寄付研究部門・特定講師)  
松葉ひろ美(上廣倫理財団寄付研究部門・連携研究員)
- 15:10～17:30 パネルディスカッション  
イントロダクション  
話題提供①「超高齢社会への新たな展望」  
広井良典  
話題提供②「学びあいから生まれる支えあいの可能性－認知症を例に」  
清家 理  
話題提供③「高齢化率45% 豊田市旭地区での取り組み」  
高橋里美(豊田市社会福祉協議会旭支所 係長)  
話題提供④「これからの医療・ケアに関する話し合い(アドバンス・ケア・プランニング)の普及啓発」  
吉田万里子(京都府健康福祉部高齢者支援課 地域包括ケア担当課長)  
全体討論  
指定討論者 秋山弘子(東京大学高齢社会総合研究機構・特任教授)
- 17:30 閉会

2019年1月13日(日) 14:30～17:30 (14:00～受付開始)  
京都大学稲盛財団記念館3階大会議室 参加費:無料

京都市左京区吉田下阿達町46(川端近衛南東角)  
<http://kokoro.kyoto-u.ac.jp/jp/about/access.html>

定員: 100名(申込みによる先着順) ※定員になり次第、締め切らせていただきます。

【申込方法】 E-mailまたはFAXにてお申込ください。件名に「上廣報告会 申込」と明記し、必要事項を記入の上、ご送付ください。

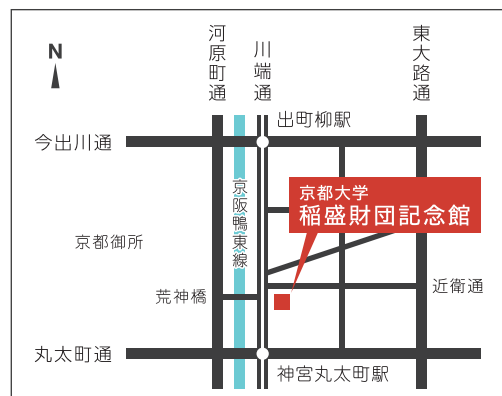
【必要事項】 ①氏名(ふりがな) ②所属・職名  
③返信用ご連絡先(メールアドレスまたはFAX番号)  
※定員に達し、ご参加いただけない場合のみご連絡を申し上げます。

【連絡・申込先】 京都大学こころの未来研究センター  
リエゾンオフィス(平日9時～16時)

E-mail: [kokoro-uh@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp](mailto:kokoro-uh@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp) FAX: 075-753-9680

◇こころの未来研究センター <http://kokoro.kyoto-u.ac.jp/>

◇こころの未来研究センター上廣倫理財団寄付研究部門 <http://kokoro.kyoto-u.ac.jp/jp/uehiro2/>



◎市バス:205系統、4系統で『荒神口』下車、徒歩5分  
◎京阪:『神宮丸太町』より川端通北へ徒歩5分  
※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。